

一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

令和7年度
臨時総会 議案書



日 時：令和8年3月6日（金）17：00～18：00

会 場：AP 日本橋 Room C

令和7年度臨時総会 次第

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 定足数の確認
4. 議長就任
5. 議事録署名人の指名
6. 議事

第1号議案 令和8年度事業計画案

- 1) 各種会議の開催
- 2) 各委員会活動
- 3) 地域リハ塾
- 4) 他団体協議会活動
 - ① 日本病院団体協議会
 - ② 全国リハビリテーション医療関連団体協議会
 - ③ 日本災害リハビリテーション支援協会
- 5) 研究大会
- 6) 研修会
- 7) 会誌・書籍発行

第2号議案 令和8年度予算案

7. 閉会のことば

議事

■ 第1号議案（令和8年度事業計画案）

1) 各種会議の開催

① 定時総会

年1回（令和8年5月に予定）開催

② 臨時総会

年1回（令和9年3月に予定）開催

③ 常務理事会

年6回開催

④ 理事会

年6回開催

2) 各委員会活動

① 医科・歯科連携推進委員会（委員長：若林秀隆，副委員長：佐藤義朝）

【委員会 年4回（オンライン1回、現地3回）開催】

◇ 当協会事業

- 歯科衛生士向け研修会の開催（11月14日@鶴巻温泉病院）
- リハビリテーション・ケア合同研究大会高知2026でのシンポジウムの開催（10月8日
リハ・栄養・口腔連携の現状と展望）
- 協会会員施設への医科歯科に関するアンケート調査の検討（目的：リハ・栄養・口腔、
三位一体の現状と歯科の満足度の評価）
- 次回の診療報酬改定で医科歯科連携に関する要望の検討

◇ 他団体との共催およびサポート事業

- 神奈川県歯科医師会との医科歯科連携インストラクター講習会の共催（7月26日）
- 他学会とのリハビリテーション・栄養管理・口腔管理に関する合同シンポジウムの検討

② 研修委員会（委員長：佐藤吉沖，副委員長：志田知之）

【委員会 企画班：年6回（常務理事会），実務班：年4回開催（オンライン会議を含む）】

◇ 定例研修会

- 第1回 令和8年9月（予定） ※テーマ：診療報酬改定をうけて
- 第2回 令和9年3月（予定） ※テーマ：介護報酬改定について

◇ 事務職研修会

- 事務ステップアップ職研修 令和8年11月
 - ・ 現地開催（開催場所は医療法人 銀門会を検討中）

- 事務マネジメント研修 令和9年1月（予定）
 - ・ 小山秀夫氏×施設長×事務長を講師に研修を検討
 - ※講師施設での現地開催を検討
- ◇ プレジデントセミナー 令和9年1月（予定）
- ◇ 理事が語るシリーズ（年1回程度） 令和8年7月（予定） オンライン配信
 - 講師未定（新理事にご登壇いただけるよう検討）
- ◇ 研修委員会実務班企画研修会（テーマ検討中）
 - AI・DX戦略について
 - 高次脳機能障害と自動車運転支援について
 - 管理栄養士の活動について
- ◇ 委員会企画研修への協力
 - 各委員会、地域リハ塾と連携を図り、必要に応じて実務班が協力
 - 認知症支援検討委員会主催の「身体拘束等適正化」に関する研修会への協力

【研修会開催予定】

月	研修会	内容
5月		
6月		
7月	理事が語るシリーズ	新理事を中心に検討中
8月		
9月	第1回 定例研修会	「診療報酬改定を受けて」を予定
10月		
11月	事務ステップアップ研修（現地）	
12月		
1月	事務マネジメント研修（現地）	検討中
	プレジデントセミナー	検討中
2月		
3月	第2回 定例研修会	介護報酬改定関連を予定

③ 広報委員会（委員長：菊地尚久，副委員長：大野重雄）

【委員会 年4回（オンライン会議を含む）開催】

- ◇ 協会誌発行 年4回（199号～202号）
- ◇ 当協会の目指す、リハビリテーションを提供する病院・施設が、地域で躍動できる環境整備や地域共生社会の実現に向けて、ビジュアル化などを用い、タイムリーに、わかりやすく情報を提供する。
 - 表紙や内部レイアウトの構成、表紙は会員施設の医療従事者の生き生きとした様子
 - カラーページ使用による図表・写真を含めたビジュアル化
 - 出版社による取材記事、外部執筆者に依頼したトピック
- ◇ 巻頭特集（案）

- 199号（令和8年6月） 令和8年度 診療報酬改定関連特集
- 200号（令和8年9月） 創刊200号記念特集
- 201号（令和8年12月） 時節に合わせたトピックを予定
- 202号（令和9年3月） リハビリテーション・ケア合同研究大会 高知2026
- ◇ 協会の活動・各委員会の活動を紹介
 - 調査研究事業、研修事業、アンケート調査等の結果公表
 - 当協会主催のセミナー、研修の概要、エッセンスの誌上再現
- ◇ 連載企画
 - 地域における臨床研究のススメ、レジェンドロングインタビュー企画、地域リハ塾活動報告、当協会総会報告、厚生労働省ニュース
 - 『両立支援』を題材にした記事
 - ZOOM IN会員病院・施設の紹介、関連団体等の学会・大会報告レポート
- ◇ 巻頭言（協会理事持ち回り執筆依頼）・編集後記（広報委員）

④ 障害児・者支援検討委員会（委員長：井手睦）

【委員会 年4回（オンライン会議を含む）開催】

- ◇ 小児患者に関するリハビリテーション目的での受け入れ状況の実態調査
 - 入院については病棟の種別を限定しない予定
 - 言語障害・高次脳機能障害・発達障害への対応
 - リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫2021での報告内容との差別化を図る
- ◇ 義肢装具・福祉用具の実態調査Ⅱ
 - 退院後のフォローを主題とする
 - システムモデルの提案までを目指す
- ◇ 運動器包括ケア
 - リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025 のポストコンgresとしてオンライン研修会を配信

⑤ 地域リハ推進委員会（委員長：大串幹，副委員長：平田好文）

【委員会 年3～4回（オンライン会議を含む）開催】

- ◇ 地域リハビリテーションの理念や行動について、会員はもとよりその他含め広げ、必要となるデータの収集・分析、組織づくり、体制づくりに力を入れる。
- ◇ 重点目標
 - 地域リハビリテーションの理念の深化と共有拡大
 - 取り組みの可視化とエビデンス基盤の構築
 - 他団体・他組織との連携強化によるネットワーク形成
- ◇ 具体的なプラン
 - 研修会の実施・発信力の強化：地域リハビリテーションの理念を改めて整理し、主体性・創造性を持った実践へとつなげる。
 - データ収集：地域リハビリテーションについての区市町村の取り組みを可視化し、今

後の政策提言および活動指針の基礎資料とする。

- 情報収集：会員施設、関連団体・組織との関係性を強化し、情報共有や相互に学び合える体制を構築する。

⑥ 調査・検証委員会（委員長：徳永能治，副委員長：川上途行）

【委員会 年6回（オンライン会議を含む）開催】

- ✧ 下記の調査を実施し、理事会や協会誌、リハビリテーション・ケア合同研究大会での調査報告、ホームページへの掲載、協会誌等で報告し、論文掲載なども情報発信する。
 - 【会員施設調査】
今後も年1回調査継続し回答会員施設の増加を図り、協会会員施設の基本データを閲覧参照しやすい内容表示を目指す。
 - 【地域包括ケア病棟入棟から生活期までのリハビリテーション効果に関する実態調査】
令和3年より継続調査しており、今年度も地域包括ケア推進病棟協会と共同で調査を実施し、これまでの集計結果を両協会で広く周知する。
 - 今年度は「診療報酬改定関連の実態調査」「外来リハ医診療の有用性についての検討」など報告し、論文掲載などを進めている。次年度もタイムリーな調査を検討する。

⑦ 認知症支援検討委員会（委員長：田中志子，副委員長：山口晴保）

【委員会 年4～5回（オンライン会議を含む）開催、その他メール等での情報交換】

- ✧ 看護師のための認知症対応力向上研修（2回）
- ✧ 現場のための身体拘束最小化大作戦（1回）

3) 地域リハ塾活動（塾長：斉藤正身）

① 地域リハ塾 2026養成講座の開講（5期生の養成）

- ✧ 5期生より開催場所の見直しも含め、講座内容・実施体制を刷新することを検討
⇒地域リハ塾2026プロジェクトメンバーにて企画。令和8年8月頃開講予定

② リハビリテーション・ケア合同研究大会 高知2026 でのイベント

- ✧ 主催団体シンポジウムの企画を担当
- ✧ 活動発表、塾生間交流・情報交換ができる仲間作りの場を提供

③ エリアブロック活動

- ✧ 全国を6ブロック（北海道・東北ブロック，関東ブロック，北陸・中部ブロック，関西ブロック，中国・四国ブロック，九州ブロック）にエリア分けし、ブロック毎に実践報告や地域リハ塾全員を対象にした全体研修会等を開催

④ CBR master seminar または地域リハ塾研究大会（仮名称）の開催

- ✧ 塾生による実践活動の報告および交流の機会として開催し、草の根活動の推進と強固な仲間づくりを促進する場を創設する（2026年11月頃開催予定）

⑤ 【新企画】協会ホームページ内「地域リハ塾」特設ページの開設

- ✧ 協会ホームページ内に地域リハ塾専用の特設ページ（バナーリンク設置）を開設し、塾の理念・活動内容・最新情報を発信する。
- ✧ 塾生の活動計画や地域での実践事例を掲載し、協会理事施設・会員施設へ広く共有することで、地域リハビリテーションの取り組みを“見える化”する。
- ✧ ブロック活動報告、イベント情報、塾生インタビュー等を随時更新し、塾生間の情報共有と外部への発信を両立する。
- ✧ 協会内外の関係者が地域リハ塾の活動にアクセスできる環境を整備し、地域リハビリテーションの普及・啓発と新たな仲間づくりにつなげる。
- ✧ 将来的には、塾生ネットワークのプラットフォーム機能（活動マップ、実践データベース等）の構築を視野に入れる。

⑥ 協会誌への連載執筆

- ✧ ブロック毎の持ち回りで、地域リハビリテーション活動実践報告を執筆

4) 他団体協議会活動

① 日本病院団体協議会

- ✧ 代表者会議
- ✧ 診療報酬実務者会議

② 全国リハビリテーション医療関連団体協議会

- ✧ 会長会議
- ✧ 報酬対策委員会

③ 日本災害リハビリテーション支援協会

5) 研究大会

① リハビリテーション・ケア合同研究大会 高知 2026

- ✧ 大会テーマ：あるがままに生きる ～生きるとは何か～
- ✧ 日 時：令和8年10月8日（木）・9日（金）
- ✧ 場 所：高知県立県民文化ホール、高知会館 ほか
- ✧ 大 会 長：宮本寛（医療法人地塩会南国中央病院 病院長／医療法人香美会 理事長）

6) 研修会

【開催概要】

- ① 定例研修会
- ② 理事が語るシリーズセミナー
- ③ 事務マネジメント研修および事務ステップアップ研修
- ④ プレジデントセミナー
- ⑤ 認知症に係るリハビリテーション研修会

- ⑥ 歯科衛生士向け研修会
- ⑦ 都道府県歯科医師会との医科・歯科連携インストラクター講習会の共催
- ⑧ その他、会員施設の質的向上に向けた各種研修会を企画・実施

7) 会誌・書籍発行

- ① **協会誌**（再掲）
 - ◇ 199号（令和8年6月）
 - ◇ 200号（令和8年9月）
 - ◇ 201号（令和8年12月）
 - ◇ 202号（令和9年3月）

■ 第2号議案（令和8年度予算案）

令和8年度 予算案

（令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日）

収 入	64,650,000
<hr/>	
事業費	33,000,000
管理費	31,650,000
支出合計	64,650,000
<hr/>	
収支差	0

令和8年度予算案について

- ◇ 会員数は今年度の実績から見込数を反映。
- ◇ 研修会を年度当初より計画的に実施し、現地開催は2割程度を見込み、且つ参加費を見直した収支額を計上。
- ◇ 理事会・委員会等会務について、総会を除き原則オンライン開催を見込んだ支出額を計上。
- ◇ JRAT への拠出金について、今年度同様、年額 53,5 万円の 2 倍額（107 万円）を計上。
- ◇ 厚生労働省国庫補助金事業について、受託を想定した収支額を計上。

令和8年度予算書（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

収入の部

(単位:円)

科目	令和7年度予算	令和7年度実績	令和8年度予算	備考
会費収入	34,650,000	33,730,000	34,750,000	
正会員会費	33,000,000	32,160,000	33,120,000	552施設
個人会員会費	450,000	490,000	490,000	49会員
賛助会員会費	1,200,000	1,080,000	1,140,000	19施設
事業収入	10,800,000	9,745,000	11,300,000	
研修会収入	6,000,000	5,305,000	6,500,000	参加費(定例2回,認知症関連2回,事務職2回,歯科衛生士向け1回,他)
地域リハ塾	4,800,000	4,440,000	4,800,000	参加40名想定
補助金収入	10,000,000	10,483,000	10,000,000	
厚生労働省補助金	10,000,000	10,483,000	10,000,000	老人保健健康増進等事業
受託料	8,400,000	8,400,000	8,400,000	
事務局受託料	4,800,000	4,800,000	4,800,000	全国デイ・ケア協会
	3,600,000	3,600,000	3,600,000	日本災害リハビリテーション支援協会
雑収入	200,000	101,703	200,000	
受取利息	0	28,755		預金利息
公告掲載料	200,000	55,000	200,000	協会誌 第198～202号掲載料
雑収益	0	17,948		デビットカード還付等
収入合計	64,050,000	62,459,703	64,650,000	

支出の部

【事業費】	33,990,000	31,370,273	33,000,000	
厚生労働省補助金	10,000,000	10,483,000	10,000,000	老人保健健康増進等事業
研修委員会	120,000	0	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
広報委員会	120,000	0	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
認知症対策検討委員会	120,000	0	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
障害児・者支援検討委員会	120,000	0	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
医科・歯科連携推進委員会	120,000	167,188	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
地域リハ推進委員会	120,000	0	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず
調査・検討委員会	120,000	55,093	100,000	会議費・旅費交通費等/委員会主催研修会含まず, 論文翻訳費
研修会	3,300,000	2,812,940	2,900,000	会場費, 旅費交通費, 講師謝金, 弁当飲料等
地域リハ塾(4期生養成)	4,800,000	4,201,496	4,800,000	現地研修5回/講師料・会場費・交通費・弁当飲料等
地域リハ塾(塾生活動費)	150,000	0	150,000	ブロック活動費・旅費交通費等
会誌発行費	12,000,000	10,667,126	11,500,000	年4回/発送料
リハ・ケア合同研究大会費	2,900,000	2,983,430	2,950,000	大会拠出金, 名誉会長・顧問旅費・参加費, シンポジウム旅費・謝金等
災害対策	0		0	
【管理費】	30,060,000	30,874,301	31,650,000	
業務委託料	8,400,000	8,400,000	10,800,000	事務委託料
印刷製本費	60,000	101,817	50,000	常務理事会・理事会・総会資料および案内等印刷
旅費交通費	1,400,000	1,181,463	1,250,000	理事会6回, 常務理事会6回, 他団体協議会, 通勤費等
通信運搬費	750,000	850,688	500,000	電話, ネット回線, 携帯電話, 宅急便送料, 総会案内通知
会議費	1,000,000	764,742	500,000	総会・理事会・研修会会場費・弁当飲料等
福利厚生費	150,000	25,123	50,000	健康診断, 懇親会その他
支払手数料	650,000	1,531,909	550,000	振込手数料, BKWeb手数料, 調査システム修正費, その他
支払管理費	1,000,000	955,944	955,000	HP・Web会員管理
広告宣伝費	50,000		50,000	会員募集等
支払賃料	10,130,000	10,550,940	10,550,000	事務局賃料(事務所・会議スペース)
光熱費	400,000	358,693	370,000	〃 光熱費(事務所・研修スペース)
人件費	2,800,000	2,641,442	2,700,000	〃 賃金(通勤費含む), 労働保険料, 社会保険料
保険料	20,000	22,500	20,000	〃 火災保険料
消耗品・事務用品	350,000	550,923	500,000	消耗品, 事務用品
交際費	50,000	182,500	50,000	他団体等の祝金・生花・電報
賃借料	730,000	724,724	710,000	PC, 複合機
新聞図書費	50,000	46,000	50,000	CBnews購読料
顧問料	560,000	550,000	550,000	会計士顧問料(R6年度決算処理分をR7年度に請求)
諸会費・協賛金	1,450,000	1,420,000	1,430,000	JRAT(53.5万×2), 日病協20万, 日本リハ医学教育推進機構15万, 等
租税公課	60,000	14,893	15,000	収入印紙, 登記印紙, 消費税等
減価償却費	0	0	0	0 会員管理システム・PC等の備品償却・保証金・保証委託料の償却
法人税及び事業税	0	0	0	0 法人税, 消費税/登記懈怠
貸倒引当金繰入	0	0	0	0 年会費3年未納(1施設の会員資格喪失処分予定)
			0	0 老健事業補助金超過交付返金
支出合計	64,050,000	62,244,574	64,650,000	
収支差	0	215,129	0	